



第47回 倉岳町民体育祭

秋空の下、歓声ひびく

優勝	棚底5区
2位	宮田3区
3位	宮田1区

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544



はっ
つら
つ
と
楽
し
む



第四七回倉岳町民体育祭が、「親睦と融和、明るく活力のある町づくり」をテーマに天草市長など多数の来賓ご臨席の下、2年ぶりに開催された。当日は、絶好の秋日の中、選手たちは、昨年のうっぶんを晴らすかのようにグラウンドいっぱい躍動していた。競技は、15分館が巧み競争やリレー、徒競走など16種目に地区の榮譽を掛けて競い合った。結果は、何処の分館より応援に迫力があがり、選手と一体となって戦った棚底5区が見事2連覇を果たされた。大会関係者の皆さんお疲れでした。

熱戦展開!



ゲートボール競技用品 贈呈式 倉岳小学校

稲田五十四さんが9年前に天高倉校でゲートボールの指導を始めた時、「小学生の頃からやってみたい」という声を聴いていた。そのことがき



倉岳G・B協会黒木会長から児童代表へ=贈呈式



児童代表からお礼のこぼ



豪華なスティックなど20セット

かけで今回、倉小に働きかけられたようだ。倉小では、授業の一環としてゲートボールを通じて、地域の人達との交流やふれあうことで学習や人格形成の上で児童にいい影響が期待できると前向きに判断され、4年生から6年生21名がクラブ活動で取り組むことになった。贈呈式では、校長先生や倉岳ゲートボール協会黒木会長のあいさつに続いて、20セット100万円以上もする高価な競技用品一式が児童代表に授与された。最後に6年生山並くんから『道具を大切に練習に頑張ります。ご指導よろしくお願います』とお礼のこぼがあった。

倉岳と棚底城の 関係について

棚底城通信 第18号



倉岳山頂から見た棚底城跡

棚底城跡と倉岳山頂は、お互いに見合うことができ、関係にあります。16世紀中葉の記録に残る棚底城争奪戦は常に、栖本氏の守る棚底城を上津浦重貞が攻める形で展開し、ついに1560年、相良氏の斡旋で上津浦氏が棚底城を再入手しました。ちょうどこの頃、九州各地を根城に倭寇(海賊)が跳梁し、また八代からは民間交易船が多数、中国(明)へ向かって船出しました。つまり、八代海を渡る船団の動きは倉岳山頂に立つと、きつと見渡せたことでしょう。有明海側に拠点を持つ上津浦氏の執拗なまでの棚底城入手への熱意は、海の動きを知ることでできた倉岳を押しやるためだったのかもしれない。(天草市文化課 中山)



玉振り役の子供に合わせて舞う2頭の獅子

今月の人口

人口動静

	世帯数		人口	
	8月末	9月末	8月末	9月末
浦	289	290(+1)	692	694(+2)
棚底	482	481(-1)	1,114	1,113(-1)
宮田	460	457(-3)	1,057	1,051(-6)
合計	1,231	1,228(-3)	2,863	2,858(-5)

主な行事予定

- 11月 4日(土) 仮装運動会(社協)
- 11月 9日(木) 秋の全国火災予防運動 ~15日(水)
- 11月 12日(日) 天草最高峰倉岳ウォーク
- 11月 26日(日) 倉岳町ふるさと祭り
(予定のため変更になる場合あり)

ふるさと応援寄付金

村田 良行様(東京都)
岡本 正男様(兵庫県)

10月15日(日)あいにくの雨の中、棚底諏訪神社の『秋の例大祭』が行われた。450年以上続く伝統行事も、雨には勝てず、メインの神幸行列は、中止となった。そんな中、勇壮な獅子舞と迫力ある太鼓踊りが、祭りを盛り上げ、雨に濡れながら見学されていた参拝者からは、盛んに拍手が送られていた。